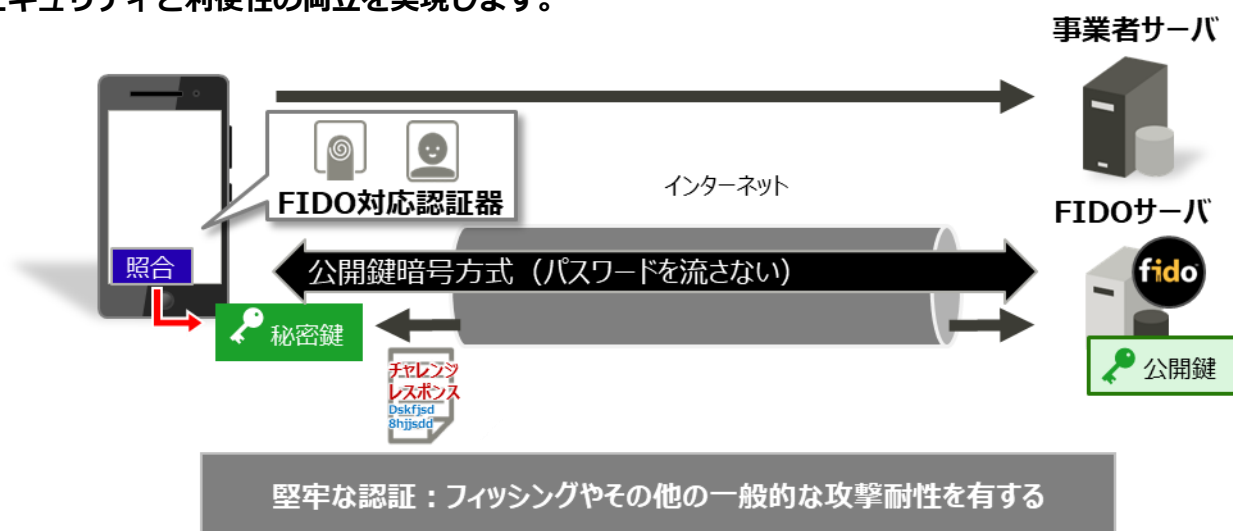


パスワードレスを実現！

パスキー(FIDO)に準拠しオンラインサービスの認証を強化するSaaSを提供

金融、ECなどのWebサービス利用の大幅な拡大とフィッシング詐欺増加により確実な本人認証のニーズが高まるなか、富士通はパスワードレス認証導入のご支援をいたします。

パスワード認証による秘密情報の漏えいなどの問題を解決する技術の一つとして「パスキー（FIDO）」があります。パスキー（FIDO）は次世代オンライン認証規格で、生体認証などを用いることによって、セキュリティと利便性の両立を実現します。



このようなお悩みはありませんか？

セキュリティ強化

パスワード漏洩を防ぎ、セキュリティ事故を抑止したい。フィッシング詐欺等による、金融、小売り業界を始めとして**多くの被害報道**あり。ネットバンクなどの**不正送金**は、急増。

コスト削減

パスワード忘却などによる問合せ対応の**コスト削減**したい

利便性向上

パスワード入力なしのセキュアな認証で顧客に**サービス提供**したい

パスキー（FIDO）の導入は、富士通にお任せ！



パスキー（FIDO）導入をワンストップで支援
FIDOサーバは富士通がSaaS提供



金融機関様をはじめとした導入実績・安定稼働実績

■ 本サービスの特長

 早い (Fast)	最短1ヵ月でパスキー (FIDO) を導入 お客様ご希望の納期にも柔軟に対応可能 SaaS提供なので面倒な作業 (環境設定、サーバ手配等) がなく、スピーディに導入が可能
 簡単 (Simple)	複雑な処理は当社側で吸収し、シンプルなコード実装でパスキー (FIDO) 導入が可能 お客様は認証要求、認証結果の取得のみ実施
 柔軟な対応	お客様のサービス形態に合わせて導入可能 一般顧客向け、企業内システム、各種OS、デバイスに対応
 安心・安全	フィッシング詐欺に特効なパスワードレス認証 拡大し続けるフィッシング詐欺から顧客を守る

■ なぜ本サービスなのか



国際標準のオンライン認証規格
国内外グローバルカンパニーがFIDO Alliance (注1) に加盟・推進
Google、Apple、Microsoft、NTTドコモ、LINEヤフー 等 250社以上
当社も2016年8月よりスポンサーメンバーとして参加
注1：パスワードレスなオンライン認証技術の標準化を推進する国際的な非営利団体



幅広い利用環境に対応 (Any Device / Any Authenticator)
個人端末 (iPhone/Android/Windowsパソコン) を活用できるため、認証用デバイスの用意が不要
複数の認証方式に対応 (指紋、顔)



秘密情報を保持しない (パスワードも生体情報も一切通信しない)
認証情報は個人端末内で完結し、サーバに保持しない
「公開鍵暗号方式」によって認証結果の署名データを通信し、正当性を照合する

お問い合わせ先

富士通株式会社

富士通コンタクトライン (総合窓口) 0120-933-200

受付時間: 9:00~12:00および13:00~17:30 (土・日・祝日・当社指定の休業日を除く)

[お問い合わせフォーム](#)

